Make:
PRESS RELEASE

O'REILLY®

2021年 9月 吉日

新しいテクノロジーを自由な発想で使いこなす！
大人から子どもまで楽しめる“物作りの祭典”

Maker Faire Tokyo 2021

今年はオンラインの開催！

2021 年10 月2日（土）、3 日（日）YouTube Live ＋ Twitter

株式会社オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区／代表取締役：ローラ・ボールドウィン）は、「Maker Faire Tokyo 2021」を2021 年10 月2 日（土）、3 日（日）の2 日間オンラインにて開催いたします。（詳細▷ http://makezine.jp/event/mft2021）

東京ビッグサイトでのオンサイト＋オンラインのハイブリッドイベントとして、開催を目指して準備を進めてまいりましたが、デルタ株による感染の拡大、医療提供体制の逼迫、来場や出展予定若年層へのワクチン接種の遅れなどから、会場を使用したオンサイト（対面）イベントを中止し、オンラインイベントのみで実施します。

オンラインイベントでは、ロングセラー『子どもが体験するべき50の危険なこと』の著者による特別講演「パンデミックを生き残るための5つの危険なアイディア」、ドミニク・チェン氏による講演「モア・ザン・ヒューマンと共につくりあうために」をはじめ、オンラインワークショップ、ミニプレゼンテーションなどを2日間にわたって配信し、Twitter投稿企画などと合わせて、子どもから大人まで楽しんでいただけるよう準備を進めています。

引き続き、運営チームでは、メイカーコミュニティを構成するエンジニア、ホビースト、研究者、学生、スポンサーなどに作品発表とコミュニケーションの機会を提供し、メイカーとしての活動を通して社会に貢献する方法を、ともに模索していきます。

Maker Faire Tokyo 2021

会期： 2021年10月2日（土）13:00〜17:10（予定）
10月3日（日）11:00〜16:20（予定）

会場： YouTube Live ＋ Twitter
主催： 株式会社オライリー・ジャパン

ウェブサイト： http://makezine.jp/event/mft2021
Twitterハッシュタグ： #MFTokyo2021

■ 取材・記事掲載に関するお問い合わせ
株式会社オライリー・ジャパン 広報担当: 大西（pr@makejapan.org）
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町12-22 VORT四谷坂町ビル1F
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

Maker Faire Tokyo

【 Maker Faire Tokyo 2021 注目のイベント 】

□ ものづくりを楽しもう！講演から作品発表まで充実のラインナップ

10月2日（土） 13：00〜13：30

特別講演「パンデミックを生き残るための5つの危険なアイデア（Five Dangerous Ideas for Surviving the Pandemic）」
Gever Tulley （「子どもが体験するべき50の危険なこと」著者）
COVID-19によるパンデミックの中、多くの子どもたちがこれまで当たり前だった活動を制限され、授業や他者とのコミュニケーションをオンライン上で行っています。『子どもが体験するべき50の危険なこと』の著者が、そんな状況でも体験できて、パンデミックをたくましく生きていくヒントになるよりすぐりのプロジェクトを紹介します。

10月2日（土） 13：30〜14：00

モア・ザン・ヒューマンと共につくりあうために
ドミニク・チェン（早稲田大学文化構想学部准教授）
発酵食作りは、人と微生物の共同作業です。人が環境を整え、微生物たちが発酵する過程では、人がMAKEするよりも微生物たちがMAKEする割合の方が遥かに大きいのです。ぬか床ロボット「Nukabot」は、ぬか床の中に生息する乳酸菌、酵母やその他の菌たちの存在を人がもっと知覚し、愛着を抱いてケアができるように研究開発しています。人間が知覚できる範囲よりもずっと広いモア・ザン・ヒューマン（more-than-human）の世界と共生するためのMAKEの在り方について、一緒に考えてみましょう。

10月3日（日） 14：40〜15：40

Young Maker Challenge @ Maker Faire Tokyo 2021
久保田晃弘（多摩美術大学情報デザイン学科教授）、石川大樹（デイリーポータルZ）＋7組の学生メイカー
モノを作っている、またこれからモノを作ろうとしている学生の方々を応援する企画が、「Young Maker Challenge」です。今回は、2022年に予定しているオープンな募集のプレイベントとして、Young Makerに発表をしていただきます。

■ 講演の内容をもっと知るためのMake書籍

子どもが体験するべき50の危険なこと
Gever Tulley、Julie Spiegler 著
金井 哲夫 訳
2011年05月 発行

本書は、さまざまな分野から選んだ50の活動を通して「本当の危険を見きわめる力」と「それに対処する力」を身につけるための書籍です。「ナイフを使う」「目かくしで1時間すごす」「強風の中で手作り凧をあげる」「やりを投げる」「ミツバチの巣を探す」「車を運転する」「指を瞬間接着剤でくっつける」などの活動を親子で行うことで、道具を使う技術、とっさの際の身体の使い方、テクノロジーと社会の仕組みなどに関して、体験にもとづいた知識を得ることを可能にします。大人の読者にとっても、子供のころの感覚を取り戻したり、気づかないうちに設けていた制限に気づくためのきっかけになることでしょう。

メタファーとしての発酵
Sandor Ellix Katz 著
ドミニク・チェン 監訳、水原 文 訳
2021年09月 発行

世界各地の発酵食品の製法を自ら試して紹介した『発酵の技法』の著者が、微生物による変成作用である「発酵」をメタファーとして、人間の社会、文化、そして精神が変容していく姿を考える書籍。さまざまな差別や反感から生じる人間同士の対立、気候変動、そしてパンデミックまで、多くの人にとって困難な状況の中で、生命をリサイクルし、新たな希望を生み出し、そして果てしなく続く発酵こそが、新しいアイディアやエネルギー、インスピレーションを生み出すための希望であることを伝えます。監訳者であるドミニク・チェン氏による解説「発酵する体」を掲載。

■ 取材・記事掲載に関するお問い合わせ
株式会社オライリー・ジャパン 広報担当: 大西（pr@makejapan.org）
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町12-22 VORT四谷坂町ビル1F
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

【 Maker Faire Tokyo 2021 注目のオンラインプログラム】

□ 分子調理、電子工作、段ボール工作からＤＩＹ音づくりまで多彩なラインナップ

10月3日（日）12：00～12：20

石蛙博士の「なぞ弁当」～不思議な料理本『分子調理の日本食』を参考に～　石川 伸一、石川 繭子

自然の中でお弁当を食べるのは、楽しいですね。石蛙博士は、変わったお弁当を持って、ピクニックに行くようです。今回は、空想料理本『分子調理の日本食』に載っている調理方法を使って、「なぞ弁当」を作ります。分子調理法を使うと、いつものお弁当はどう変わるのでしょうか？皆さんは、自分の好きなおかずやおにぎりを、どんな風に作り変えたいですか？
【講師の紹介】石蛙　伸一（いしかえる　しんいち）：分子調理学者、カエル

10月3日（日）13：00～13：30

ミニチュアON AIRランプをメイカーのみなさんとつくろう！　　乙女電芸部

テーマは「ミニチュアON AIRランプ」づくり。おうちのなかでテレワークやリモート学習をするときに使える優れものです。事前に乙女電芸部のキット販売SHOPにてご購入いただいて、YouTubeをご視聴ください。有名Makerが工作する様子を見られるのもレアな機会です！

10月3日（日）13：30～14：10

DIY MUSIC for kids "Make Some Noise" ― 音をつくってみようワークショップ―

これまでDIY MUSICと題して自分で作った楽器を演奏するステージイベントを開催してきました。今年は子ども向けイベントとして音（楽器）をつくってみんなでセッションするワークショップをオンラインで開催します。私たちが公開する身近なものから鳴るノイズや電子音などのレシピから楽器をつくり、自分たちの耳にしたがって「演奏」することで、これも「音楽」だ！と感じる体験を目指します。

10月2日（土）16：30～17：00

曲がれ！ ダンボール ― 動くダンボール工作に挑戦しよう　田中さとし（make道場）

新刊『段ボールで作る！ 動く、飛ぶ、遊ぶ工作』に掲載されている「ロボットハンド（26ページ）」で使われている、指を曲げる仕組みを生かして動く段ボールオブジェ作りに挑戦します。本書にあるロボットハンドはもちろん、カニ、エビ、チンアナゴなど、さまざまなサカナや恐竜、今まで自分で作った作品も、意のままに動かすことができる仕組みを理解し、自分のものにするためのワークショップです。

■ ワークショップの内容をもっと知るためのMake書籍

分子調理の日本食
石川 伸一、石川 繭子、桑原 明　著
2021年04月26日 発売

段ボールで作る！ 動く、飛ぶ、遊ぶ工作
――身近な材料で学ぶエンジニアリング
Jonathan Adolph　著、田中 さとし　監訳、金井 哲夫　訳
2021年09月27日 発売

■ 取材・記事掲載に関するお問い合わせ
株式会社オライリー・ジャパン 広報担当: 大西（pr@makejapan.org）
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町12-22 VORT四谷坂町ビル1F
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261